

「沖縄県宗務特別区仏教壮年会連盟結成大会

2009年9月6日に挙行されました。」

沖縄県宗務特別区において待望の仏教壮年会連盟が結成され、9月6日（日）に結成大会が行われました。

午後2時から開催されました総会では連盟の規約、活動方針、会計等が承認されました。

引き続き行われた結成大会では、重誓偈のお勤めのあと、沖縄県宗務事務所 藤谷弘道所長が「教区仏壯が連盟化したことは大変喜ばしいことである」とお祝いの言葉を述べられ、続いて山川伸幸理事長が、「念願であった沖縄の仏教壮年会連盟がいよいよ結成された。今後はますますの発展に力を尽くしたい」と抱負を述べられました。その後浄土真宗本願寺派 仏教壮年連盟会長の祝辞の代読があり、最後は新垣一馬副理事長が決意表明をされ、盛会のうちに式典が終了しました。

そのあとの記念講演では、浄土真宗本願寺派仏教壮年連盟活動推進講師の松月博宣師が、各地の仏教壮年会の活動事例を出しながら、壮年会のあり方について話されました。

午後6時から行われた祝賀会では、参加者がそれぞれに壮年会に対する想いを語り合い、親睦を深めました。

40名の参加者が念願の仏教壮年会連盟結成の喜びを分かち合い、今後ますますの壮年会発展の期待を感じさせる大会がありました。

